

授業科目名	災害医療	大学名	獨協医科大学
科目区分	VU連携講座	開講時期	後期
学部・学科等	医学部・医学科	曜日	教務課までお問い合わせください。
必修・選択区分	選択	時限（時間）	教務課までお問い合わせください。
標準対象年次	4 学年	授業形態	講義
単位数	0.5 単位	授業会場	教務課までお問い合わせください。
担当教員名	和氣 晃司、菊池 仁、土屋 翠子、菱沼 秀一		
電話番号（代表者名）	0282-87-2419（教務課）	e-mail アドレス	kyoumu@dokkyomed.ac.jp
オフィスアワー	特に設けず、e-mail や電話で予約を取ってから、質問や相談に応じる。		
授業の概要	<p><授業の目標及びねらい> 昨今、熊本地震のような大規模災害や全国各地で発生する豪雨災害に代表される局地災害が多発している。災害における被災者や傷病者への対応方針を、座学と実習・シミュレーションを通して学んでいただく。</p> <p><前提とする知識・経験> 特別な知識は要さず。</p> <p><授業の具体的な進め方> ・座学：災害医療全般 ・演習及び机上シミュレーション：トリアージ（START 法、PAT 法）、避難所運営ゲーム、救護所運営</p> <p><授業計画> ・2 コマほど座学にて災害医療の概要（災害拠点病院、広域医療搬送計画、DMAT、広域災害医療情報システム、CSCATTT など）について学んでいただく。 ・2・3 コマでトリアージや避難所運営ゲーム、救護所の運営について演習及び机上シミュレーションを行いながら理解を進めていただく。</p> <p><教科書・参考書・教材と入手方法> ・改訂第 2 版 DMAT 標準テキスト（へるす出版） ・これだけ！DMAT 丸わかり超ガイド（中外医学社） 書籍として購入可能。ただし、購入せずとも講義・演習を進める中で理解していただくことは可能。</p> <p><成績評価法> ・マークシート方式の客観試験 ・START 法実技試験 ・レポート（感想文）</p> <p><教員からのメッセージ> 災害医療では個々の傷病者への医療の提供が重要と思われるかと思います。ただ事前段階として、支援側がしっかりと組織的に構成され、ニーズと資源のバランスを調整していくことがとても大切です。座学ではそのあたりのところを学んでいただき、その後に演習を行うことで、災害医療の一部を疑似的に体験していただけるのではないかと思います。</p>		